

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
環境共生論	南 有哲	講義	2		2,3	1,3	1,2,3,4
授業概要 授業目的	地球温暖化や生物多様性破壊といった地球的規模の環境問題について、映像を通じて具体的なイメージをつかみ、その上で自然と人間との共生のあり方について考えていく。本講義は、資料を用いた上映前説明、ビデオ上映、補足説明によって構成される。						
到達目標	多様な環境問題について映像を通じて具体的なイメージをつかむことによって、環境問題についての理解を深める。						
回	学習内容						
1	生態系サービスとしての虫媒と、昆虫たちの減少						
2	象の密猟と象牙の違法取引・紛争資源化の現状						
3	外来生物問題——ヒアリの世界拡散と対策						
4	外来生物問題——エキゾチック・ペットの問題について						
5	ブラジルにおける大豆生産と熱帯雨林の破壊						
6	ブラジル日系移民によるアグロフォレストリーの展開						
7	足尾銅山操業による森林破壊と再生の試み						
8	マグロの減少にみる水産資源乱獲						
9	南米先住民による遺伝資源の伝統的利用の実態						
10	進行する気候変動と被害の実情						
11	環境難民について						
12	資源としての砂の希少性と争奪戦の現状						
13	プラスチックごみによる海洋汚染問題						
14	海洋酸性化の実態						
15	調査報道——チェルノブイリ原発事故						
予習内容 復習内容	予習に関しては、次回テーマについての告知を受け、事前調べを行う。 復習に関しては、毎回小レポートで当日の講義の振り返りを行い、疑問・質問について次回講義で回答を受ける。						
教科書	使用しない						
成績評価	毎回小レポートの成績の総計によって評価する。						
実務経験	なし						
その他 特記事項	毎回小レポートに内容の記載がない場合、その回のレポートについては「不可」扱いとする。						